



2021/3期 決算説明資料

2021年5月13日



素晴らしい人間環境づくり
ニチハ株式会社

連結業績サマリー



(百万円、%)

	2020/3期	2021/3期		前期比		予想比		2021/3期 下期実績	前年同期比		2022/3期 予想
	実績	予想	実績	金額	%	金額	%		金額	%	
売上高	123,722	119,000	119,942	△3,779	△3.1	942	0.8	62,561	△560	△0.9	122,000
営業利益	13,098	11,400	12,029	△1,069	△8.2	629	5.5	7,445	424	6.0	12,500
経常利益	13,501	11,300	12,248	△1,253	△9.3	948	8.4	7,716	373	5.1	12,500
親会社株主に帰属 する当期純利益	10,773	8,000	8,902	△1,871	△17.4	902	11.3	5,614	△308	△5.2	8,700

(注1) 2021/3期予想：2021年1月29日発表

(注2) 本資料では百万円未満の金額を切り捨てにより表示しております

2021/3期決算

モエンサイディング-M
アルドラ 14mm厚

2021/3期 国内市場四半期別推移



()内は前年同期比増減率 %

	年度	上期			下期			通期計
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	

住宅市場

新設住宅着工戸数	千戸	2019	234 (△4.7)	233 (△5.4)	467 (△5.0)	223 (△9.4)	194 (△9.9)	417 (△9.6)	884 (△7.3)
		2020	204 (△12.4)	210 (△10.1)	414 (△11.3)	207 (△7.0)	191 (△1.6)	398 (△4.5)	812 (△8.1)
うち 一戸建	千戸	2019	118 (8.0)	113 (0.7)	231 (4.3)	110 (△5.3)	94 (△6.9)	204 (△6.0)	435 (△0.8)
		2020	99 (△16.0)	98 (△12.8)	197 (△14.4)	105 (△4.7)	94 (0.7)	199 (△2.2)	396 (△8.7)

窯業系外装材業界

NYG サイディング販売数量 [日本窯業外装材協会] (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	千坪	2019	7,822 (△0.4)	8,092 (4.6)	15,914 (2.1)	8,195 (△5.4)	7,624 (△3.2)	15,819 (△4.3)	31,733 (△1.2)
		2020	7,170 (△8.3)	6,884 (△14.9)	14,054 (△11.7)	7,606 (△7.2)	7,010 (△8.1)	14,616 (△7.6)	28,670 (△9.7)

当社

窯業系サイディング販売数量 (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	千坪	2019	3,838 (3.6)	4,085 (9.9)	7,923 (6.7)	4,242 (1.7)	4,011 (5.5)	8,253 (3.5)	16,176 (5.1)
		2020	3,811 (△0.7)	3,751 (△8.2)	7,562 (△4.6)	4,171 (△1.7)	3,904 (△2.7)	8,075 (△2.1)	15,637 (△3.3)
NYGシェア	%	2019	49.1 (+1.9p)	50.5 (+2.4p)	49.8 (+2.2p)	51.8 (+3.7p)	52.6 (+4.3p)	52.2 (+4.0p)	51.0 (+3.1p)
		2020	53.2 (+4.1p)	54.5 (+4.0p)	53.8 (+4.0p)	54.8 (+3.0p)	55.7 (+3.1p)	55.3 (+3.1p)	54.5 (+3.5p)

2021/3期 連結業績



(百万円、%)

	2020/3期		2021/3期		前期比	
	金額	売上比/構成比	金額	売上比/構成比	金額	%
売上高	123,722	100.0	119,942	100.0	△ 3,779	△ 3.1
外装材事業	113,264	91.5	110,117	91.8	△ 3,146	△ 2.8
国内	97,536	78.8	94,685	78.9	△ 2,850	△ 2.9
窯業系外装材	88,922	71.9	86,399	72.0	△ 2,523	△ 2.8
金属系外装材	8,613	6.9	8,286	6.9	△ 327	△ 3.8
米国（窯業系）	15,727	12.7	15,431	12.9	△ 295	△ 1.9
（百万US\$）	(144.2)	-	(144.5)	-	(0.3)	(0.2)
その他	10,458	8.5	9,825	8.2	△ 633	△ 6.1
売上総利益	49,424	39.9	46,627	38.9	△ 2,796	△ 5.7
営業利益	13,098	10.6	12,029	10.0	△ 1,069	△ 8.2
（為替差損益）	(△26)	-	(△69)	-	(△42)	-
経常利益	13,501	10.9	12,248	10.2	△ 1,253	△ 9.3
親会社株主に帰属する当期純利益	10,773	8.7	8,902	7.4	△ 1,871	△ 17.4

2021/3期	前年同期比	
下期	金額	%
62,561	△ 560	△ 0.9
57,472	△ 387	△ 0.7
49,179	△ 397	△ 0.8
45,147	△ 459	△ 1.0
4,031	62	1.6
8,293	9	0.1
(78.5)	(1.9)	(2.6)
5,089	△ 173	△ 3.3
25,132	△ 166	△ 0.7
7,445	424	6.0
(109)	(39)	-
7,716	373	5.1
5,614	△ 308	△ 5.2

◆海外子会社 円換算レート

	期中平均(AR)	期中平均(AR)	差異
1US\$	109.04	106.76	△2.28
1元	15.77	15.48	△0.29

(注1)国内窯業系外装材には、日本からの米国以外への輸出及び中国事業など、少額の海外売上を含む

(注2)その他の内訳は、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業

2021/3期 通期 国別業績



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2020/3期	2021/3期	2020/3期	2021/3期	増減額	%
国内	11	148,648	141,274	10,344	9,309	△1,034	△10.0
海外	3	19,257	18,868	2,541	2,515	△26	△1.0
米国 (百万US\$)	1	15,727 (144.2)	15,431 (144.5)	2,268 (20.8)	2,238 (20.9)	△30 (0.1)	△1.3 (0.8)
中国 (百万元)	2	3,529 (223.8)	3,436 (222.0)	273 (17.3)	277 (17.9)	4 (0.5)	1.5 (3.4)
調整額		△44,183	△40,200	212	203	△8	—
連結	14	123,722	119,942	13,098	12,029	△1,069	△8.2

(注)売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む

2021/3期 国内事業営業利益の前期比増減要因



国内事業営業利益 (億円)

2020/3期	2021/3期	通期増減	下期増減
103.4	93.1	△10.3	+3.9



(億円)

		通期	下期
	国内増減収・在庫増減等	△34.6	△5.8
	資材・エネルギーコストダウン	+10.1	+5.7
	物流費コストダウン・アップ	+0.3	△0.1
	固定費減少	+13.9	+4.1
国内事業 計		△10.3	+3.9

2022/3期 業績予想

モエンエクセラード16 オペリア60シリーズ
パルムボーダー調GS 16mm厚

2022/3期 連結業績予想



ウッドショック(世界的な木材不足と価格高騰及びコンテナ不足による輸入停滞)により、市場を年間5%減と織り込む

	2021/3期 実績 (注3)	2022/3通期 (注4)		
		前期比		
		金額	%	
売上高	120,793	122,000	1,206	1.0
外装材事業	111,791	112,600	808	0.7
国内	96,359	95,100	△ 1,259	△ 1.3
米国(窯業系)	15,431	17,500	2,068	13.4
(百万US\$)	(144.5)	(161.0)	(16.4)	(11.4)
その他	9,001	9,400	398	4.4
営業利益	12,029	12,500	470	3.9
経常利益	12,248	12,500	251	2.1
親会社株主に帰属する当期純利益	8,902	8,700	△ 202	△ 2.3

◆市場前提条件

住宅市場／窯業系外装業界	数量・前期比
新設住宅着工戸数 千戸	775 (前期比△5%)
NYGサイディング販売数量 千坪	27,250 (前期比△5%)

(注)新設住宅着工戸数は2021年1～12月の予想

◆海外子会社 円換算レート

	期中平均 (AR)
1US\$	108.00(前期:106.76)
1元	15.90(前期:15.48)

(注1)国内は、日本からの米国以外への輸出及び中国事業など、少額の海外売上を含む

(注2)その他の内訳は、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業

(注3)新収益認識基準ベースで調整

(注4)新収益認識基準を適用

2022/3期 通期国別業績予想



(百万円、%)

	社数	売上高 (注1)		営業利益			
		2021/3期	2022/3期	2021/3期	2022/3期	増減額	%
国内	11	141,274	145,700	9,309	9,400	91	1.0
海外	3	18,868	21,200	2,515	2,660	144	5.8
米国 (百万US\$)	1	15,431 (144.5)	17,500 (161.0)	2,238 (20.9)	2,250 (20.9)	11 (0.0)	0.5 (0.0)
中国 (百万円)	2	3,436 (222.0)	3,700 (233.0)	277 (17.9)	410 (26.0)	132 (8.0)	47.9 (45.2)
調整額		△40,200	△44,900	203	440	237	-
連結	14	119,942	122,000	12,029	12,500	470	3.9

(注2) (120,793)

(注1) 売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む

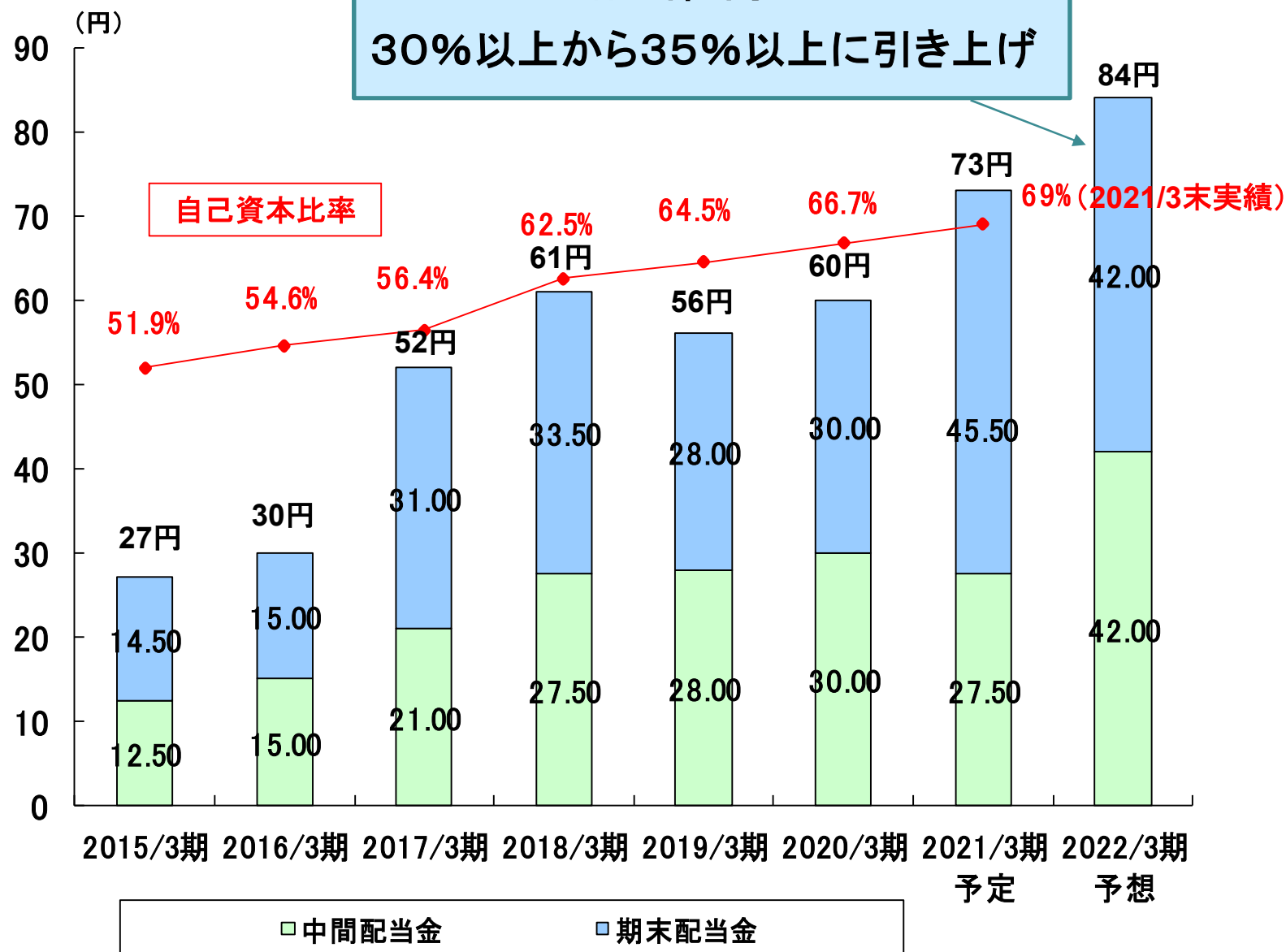
(注2) 新収益認識基準ベースでの調整後の売上高

企業価値向上に向けて

モインエクセラード18  サンドグリッド Type-A

配当状況

2022/3 配当性向
30%以上から35%以上に引き上げ



設備投資・減価償却費



(億円)

	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期 計画
設備投資	80.1	31.9	38.6	107.6	118.8	91.5
減価償却費	45.2	54.6	48.2	46.5	47.7	49.6

(注) 設備投資…資産計上基準
減価償却費…長期前払費用を除く

米国新工場	62.3
その他	45.3

米国新工場	75.2
その他	43.6

米国新工場	26.4
その他	65.1

中期経営計画

モインエクセラード18  サンドグリッド Type-Z

前中期経営計画の振り返り



前中期経営計画(2018年4月～2021年3月)

達成すべき重点課題—SCN

3年間の成果

S	Share up	2018/3 46.8%→2021/3 54.5%
C	Cost down	原単位改善、物流改革等
N	New market	米国新工場建設着手 国内非住宅市場への本格参入

新中期経営計画(重点施策)



中期経営計画(2021年4月～2024年3月)

達成すべき重点課題

生産能力の大幅増強

海外市場開拓

非住宅市場開拓

金属事業拡大

ESGの取り組み強化

新中期経営計画



(億円)

	2021/3	2022/3	2024/3
売上高	1,199	1,220	1,340
営業利益 (営業利益率)	120 (10.0%)	125 (10.2%)	160 (11.9%)
ROE(%)	9.1%	8.3%	10%程度

※2022/3期はウッドショックやコンテナ不足などの影響を受けるものの、それらが収束するとみられる2024/3期には売上高1,340億円、営業利益160億円を目指す

生産能力の大幅増強

● 次の3年間で生産能力を連結ベースで20%アップ

- ・国内…ボトルネック解消に向けた効率的な増産投資
 - 〔・ライン間・工程間のアンバランスを解消
 - 〔・ラインの新設よりはるかに少ない投資
〕
- ・海外…米国新工場

余力のあるフレキシブルな生産体制構築により成長に向けての基盤を強化

- 持続的なシェアアップ
- 非住宅マーケットの開拓
- 海外マーケットの開拓

海外市場開拓



●米国 新工場建設

新工場稼働を機にさらなる販路拡大に取り組む。

新工場の概要

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| (1) 事業主体 | : 当社子会社 Nichiha USA, Inc. |
| (2) 所在地 | : 米国ジョージア州マーコン市(現マーコン工場敷地内) |
| (3) 生産品目 | : 窯業系外装材 |
| (4) 総投資予定金額 | : 約160億円 |
| (5) 資金調達方法 | : 自己資金及び借入金 |
| (6) 完成予定時期 | : 2021年10月頃 |

●米国以外

- ・中国、ロシア、豪州、韓国等
- ・将来は欧州市場などもターゲットに

非住宅事業開拓(国内)



1. 商品、工法のラインナップ充実

- ・クールシリーズ → 商業施設向け
- ・工具開発により45mまでの中高層向けリフォーム、新築
- ・プラスターモエン 1時間耐火構造→低層耐火構造向け
- ・プラスターモエン 2時間耐火構造(柱・梁)→中高層耐火構造向け
- ・FEISタイガーモエン → 外断熱耐火構造向け

2. 当社サイディングの特長

- ・豊富なデザイン
- ・耐候性
- ・耐火性能
- ・省施工性



金属事業拡大



- ・リフォーム向けのさらなる拡販
 - ・非住宅向けの強化(低層の倉庫、工場、事務所、店舗等)
 - ・製品力の向上
 - ・構造認定拡充
- 鉄骨造1時間耐火構造(近日認定取得予定)

PREMIUM SERIES

近日認定取得予定

NS型 ネオスパン プレミアム、N型 カーレンリーフ プレミアムが
鉄骨造1時間耐火構造に対応!

外壁(非耐力) **1時間耐火構造** × 柱・梁の合成被覆 **1時間耐火構造**

The advertisement features a blue background with white and orange text. On the left, there is a photograph of a metal structure. The text highlights the 'PREMIUM SERIES' and announces that NS-type NeoSpan Premium and N-type Carlen Leaf Premium are now compatible with 1-hour fire-resistant steel frame structures. It specifies that the exterior wall is non-fire-resistant, while the columns and beams are protected with synthetic covering to achieve the 1-hour fire resistance.

ESGの取り組み強化(環境対応1)

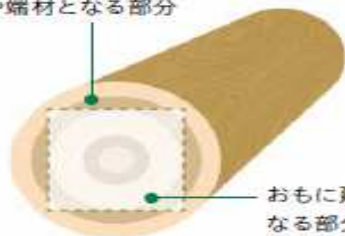
張るだけで環境貢献



オフセットサイディングの最大の特長は、国産木材の利用促進とCO₂固定化。「張るだけで環境貢献」ができます。

1 間伐材・国産材の端材を活用。

背板や端材となる部分



おもに建築用資材になる部分

2 製材後の端材を木材チップにし、外壁材の原料に。40年以上培ってきたニチハの独自技術です。



3 外壁材として使用することで、木が吸収したCO₂の放出を防止(固定化)。



● オフセットサイディングを使用した場合のCO₂固定量

モエンエクセラード 16



=



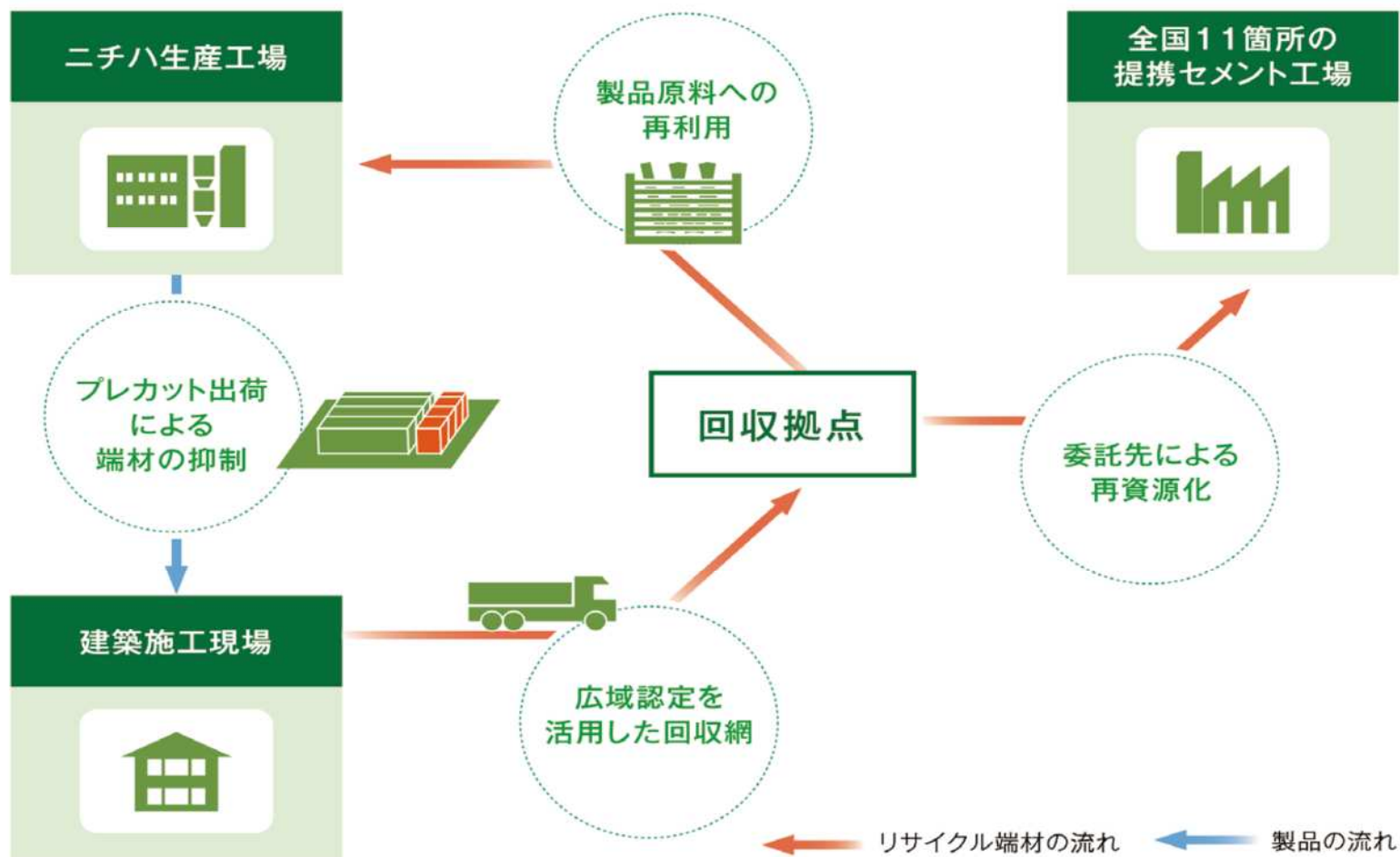
→

CO₂固定量
約800kg-CO₂
/棟

モエンエクセラードにおいては 製造時のCO₂発生量 < CO₂固定量

ESGの取り組み強化(環境対応2)

ニチハ広域処理・端材回収リサイクルシステムフロー



ニューマーケット・国内非住宅



商業施設・中高層
取扱実績



ご参考資料

モエンイクセラード18  サンドグリッド Type-A

四半期別業績推移



	2020/3期				2021/3期			
	上期		下期		上期		下期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q

・売上高 (百万円)

連結	29,135	31,465	32,693	30,428	28,327	29,053	32,198	30,362
ニチハ	24,795	26,255	27,306	25,788	23,621	24,270	26,899	24,971
ウチ窯業系サイディング	16,834	17,823	18,715	17,681	15,933	16,565	18,507	17,145

・営業利益 (百万円)

国内	2,343	2,596	3,045	2,359	1,771	1,738	3,385	2,414
海外	342	752	855	591	359	557	758	840
調整額	27	14	71	99	△ 115	272	△ 12	58
連結・営業利益	2,713	3,363	3,972	3,049	2,016	2,567	4,130	3,314

・窯業系サイディング販売数量等(業界統計対象外製品を含む、シェアと業界販売数量はJIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)

販売数量 (千坪)	4,433	4,700	4,893	4,635	4,252	4,340	4,791	4,483
販売単価 (円/坪)	3,798	3,792	3,825	3,815	3,746	3,816	3,863	3,824
業界シェア (%)	49.1%	50.5%	51.8%	52.6%	53.2%	54.5%	54.8%	55.7%

・市場環境(業界販売数量は12mm厚製品を含む)

一戸建着工戸数 (千戸)	118	113	110	94	99	98	105	94
前年同期比 (%)	8.0	0.7	△ 5.3	△ 6.9	△ 16.0	△ 12.8	△ 4.7	0.7
窯業系サイディング業界販売数量(千坪)	7,822	8,092	8,195	7,624	7,170	6,884	7,606	7,010
前年同期比 (%)	△ 0.4	4.6	△ 5.4	△ 3.2	△ 8.3	△ 14.9	△ 7.2	△ 8.1

2021/3期 下期 国別業績



(百万円、%)

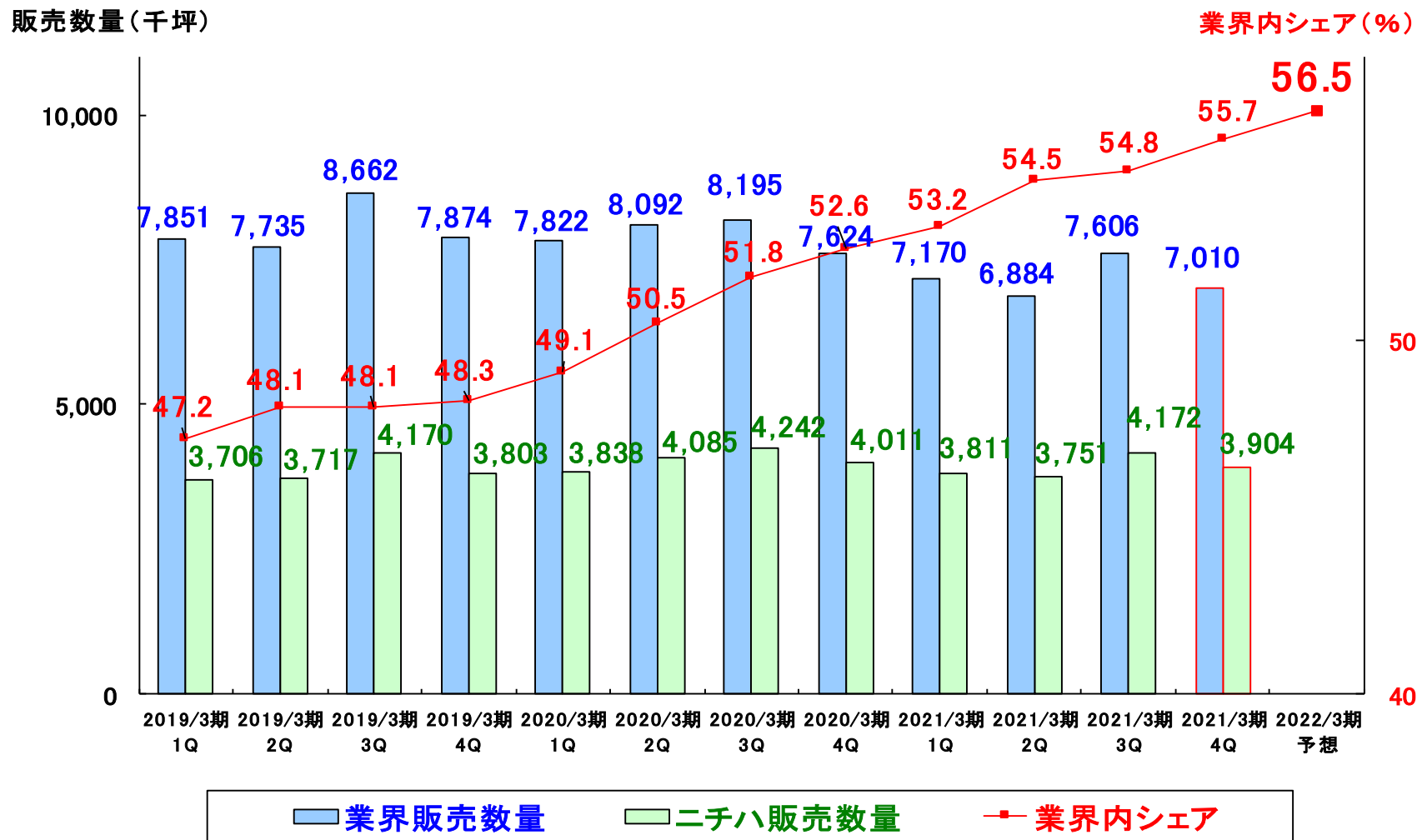
	社数	売上高		営業利益			
		2020/3期	2021/3期	2020/3期	2021/3期	増減額	%
国内	11	75,087	73,627	5,404	5,800	396	7.3
海外	3	9,950	10,314	1,446	1,599	152	10.6
米国 (百万US\$)	1	8,283 (76.6)	8,293 (78.5)	1,325 (12.2)	1,436 (13.5)	111 (1.3)	8.4 (10.8)
中国 (百万元)	2	1,667 (108.8)	2,021 (129.9)	120 (7.9)	162 (10.4)	41 (2.5)	34.5 (31.9)
調整額		△21,916	△21,380	170	46	△124	—
連結	14	63,122	62,561	7,021	7,445	424	6.0

(注)売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む

シェアアップ



今後も着実にシェアアップを図る



(注) JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準

海外・米国

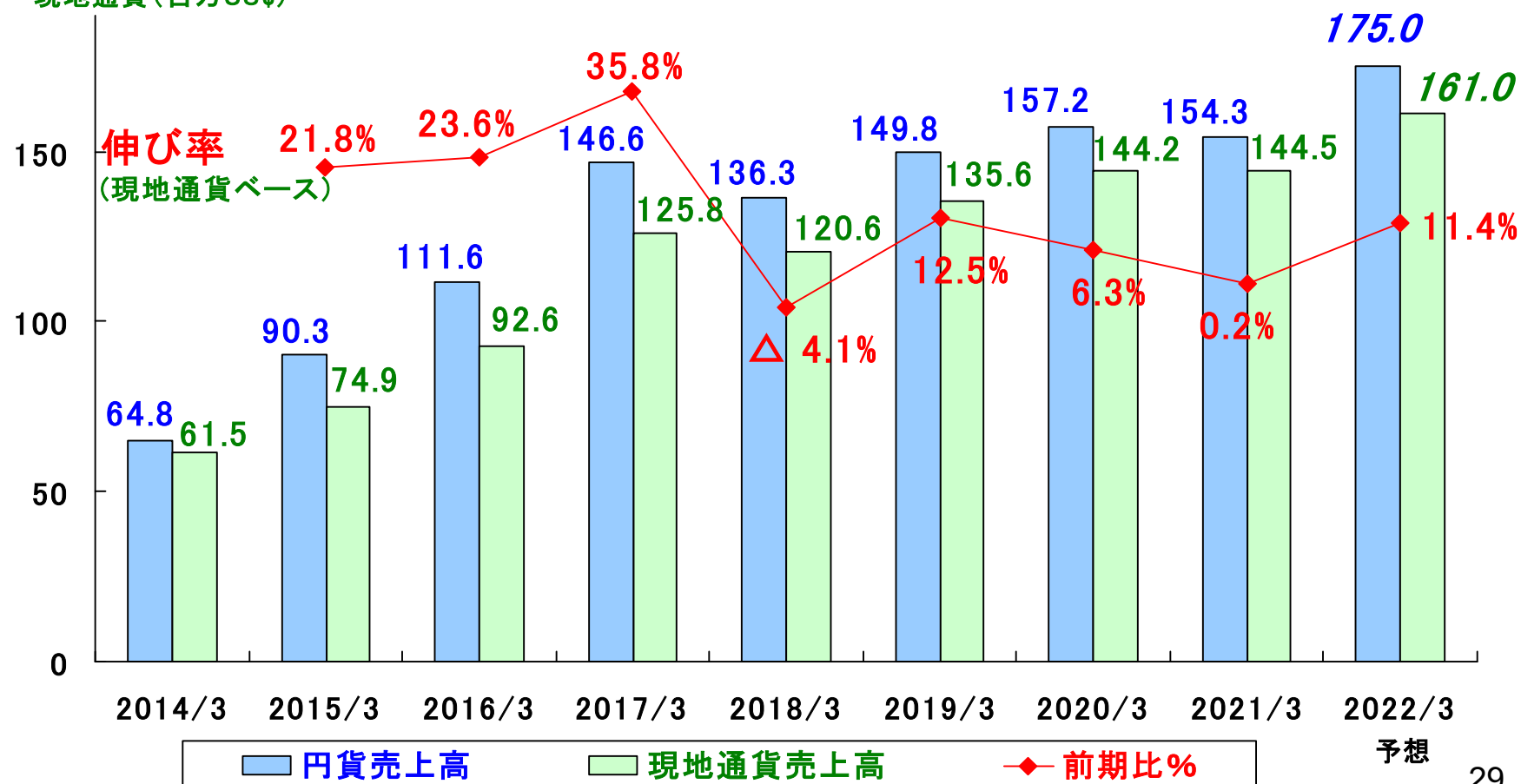


今後もさらなる市場開拓・成長を目指す

米国市場売上高(米国子会社の売上高)

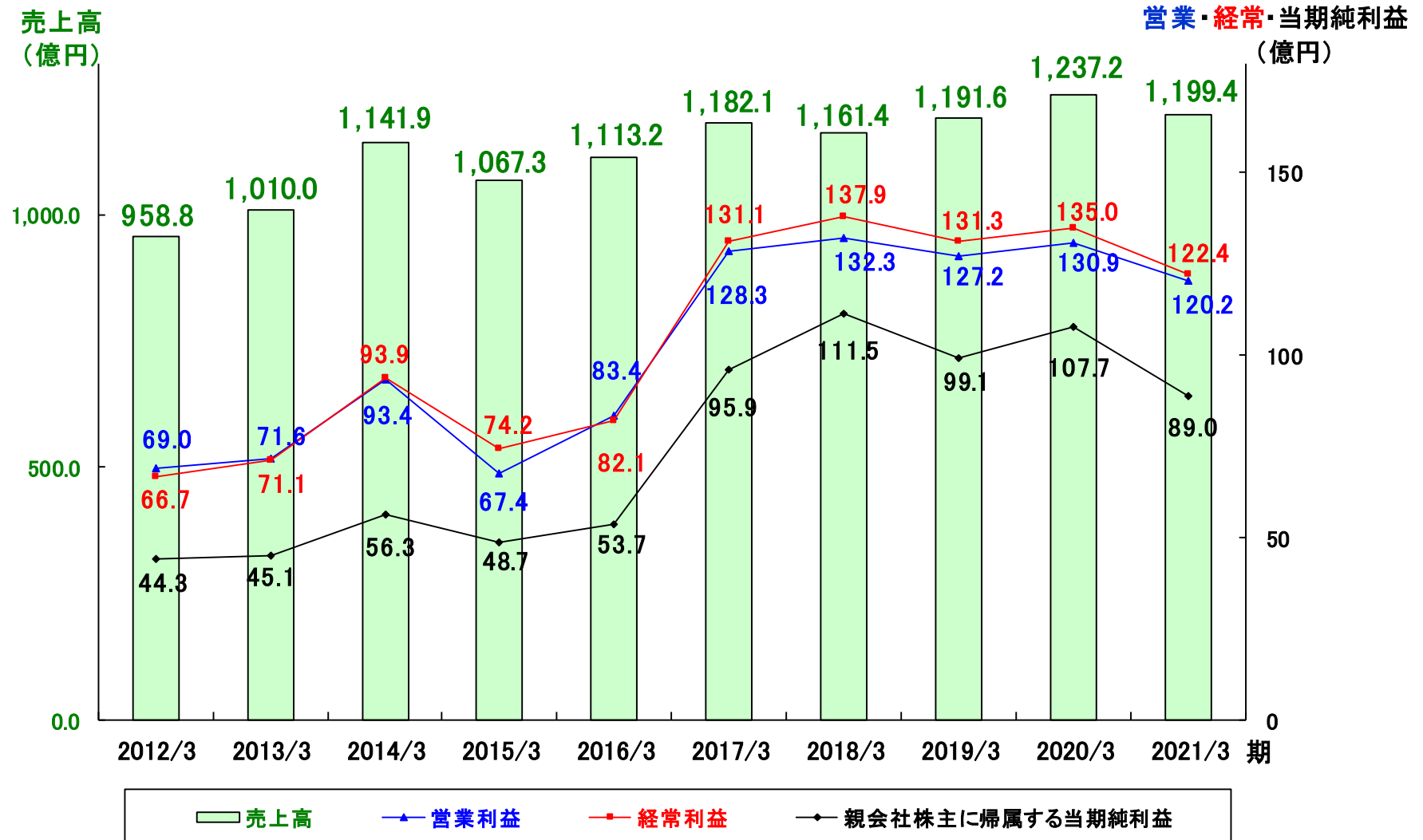
円貨(億円)

現地通貨(百万US\$)



予想

業績推移

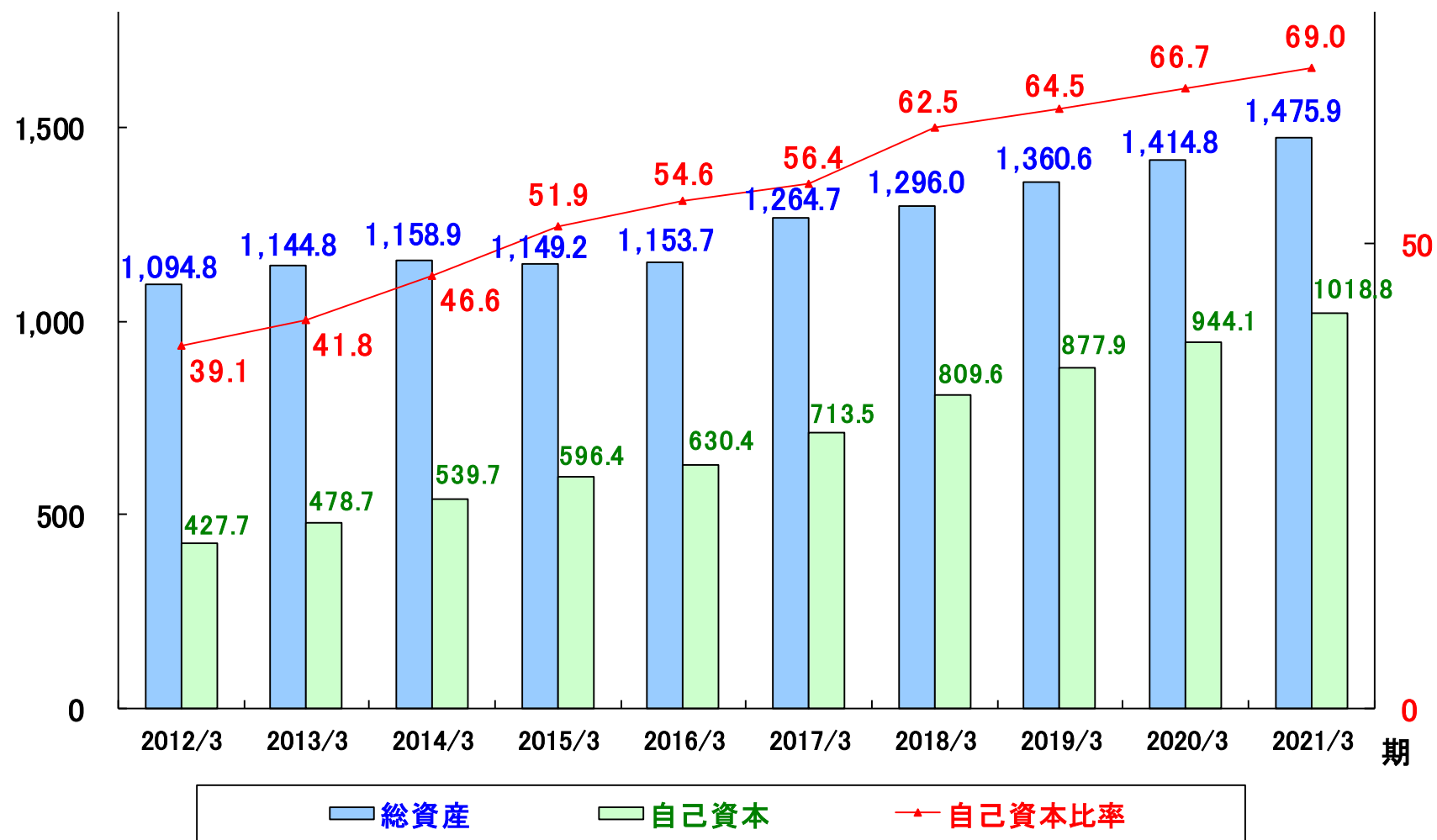


財政状態推移



総資産, 純資産
(億円)

自己資本比率
(%)

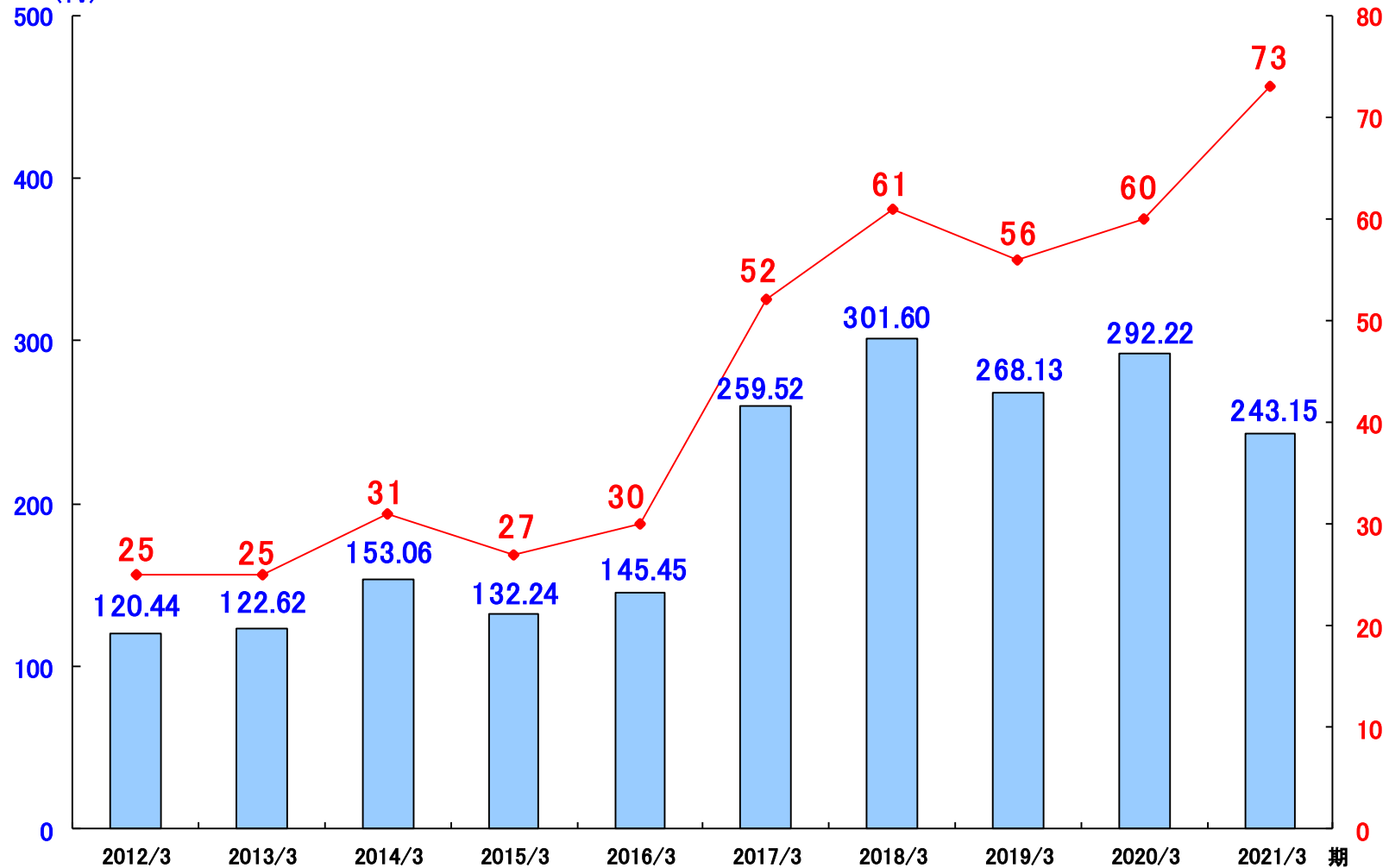


1株当たり連結当期純利益・配当状況



1株当たり連結当期純利益
(円)

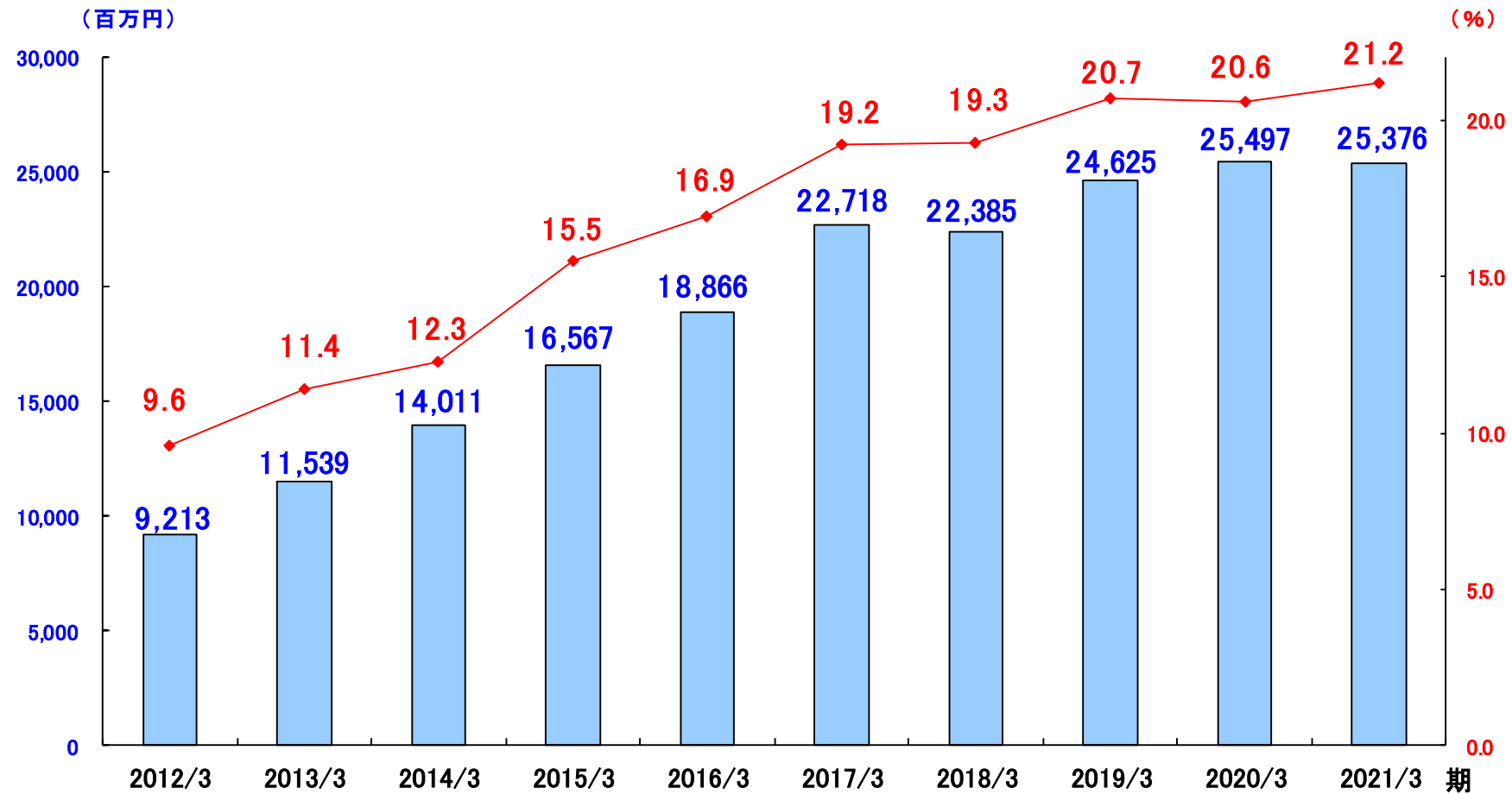
1株当たり配当金
(円)



1株当たり連結当期純利益

1株当たり配当金

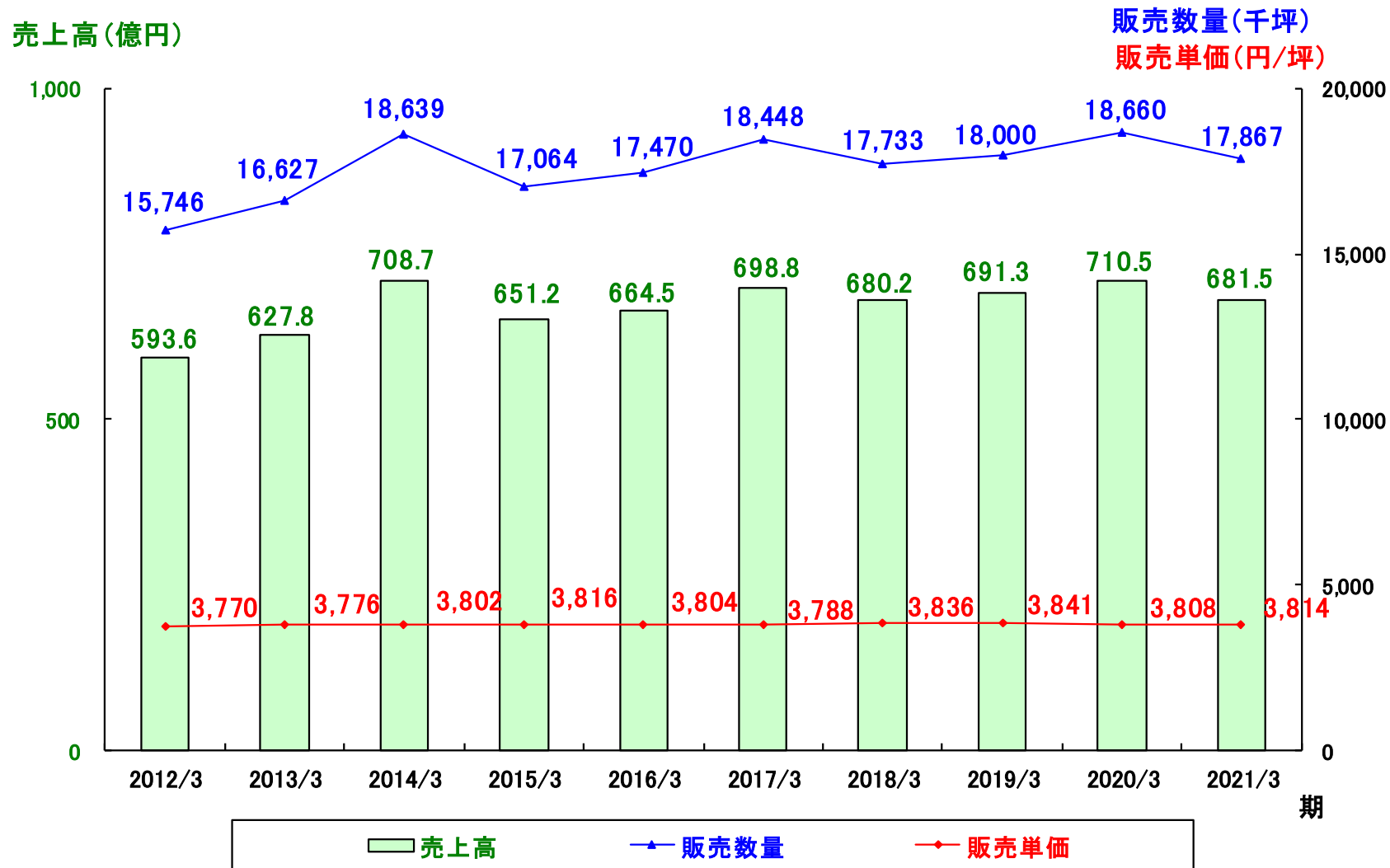
新市場の売上高推移



■ 新市場売上高 ◆ 連結売上高構成比

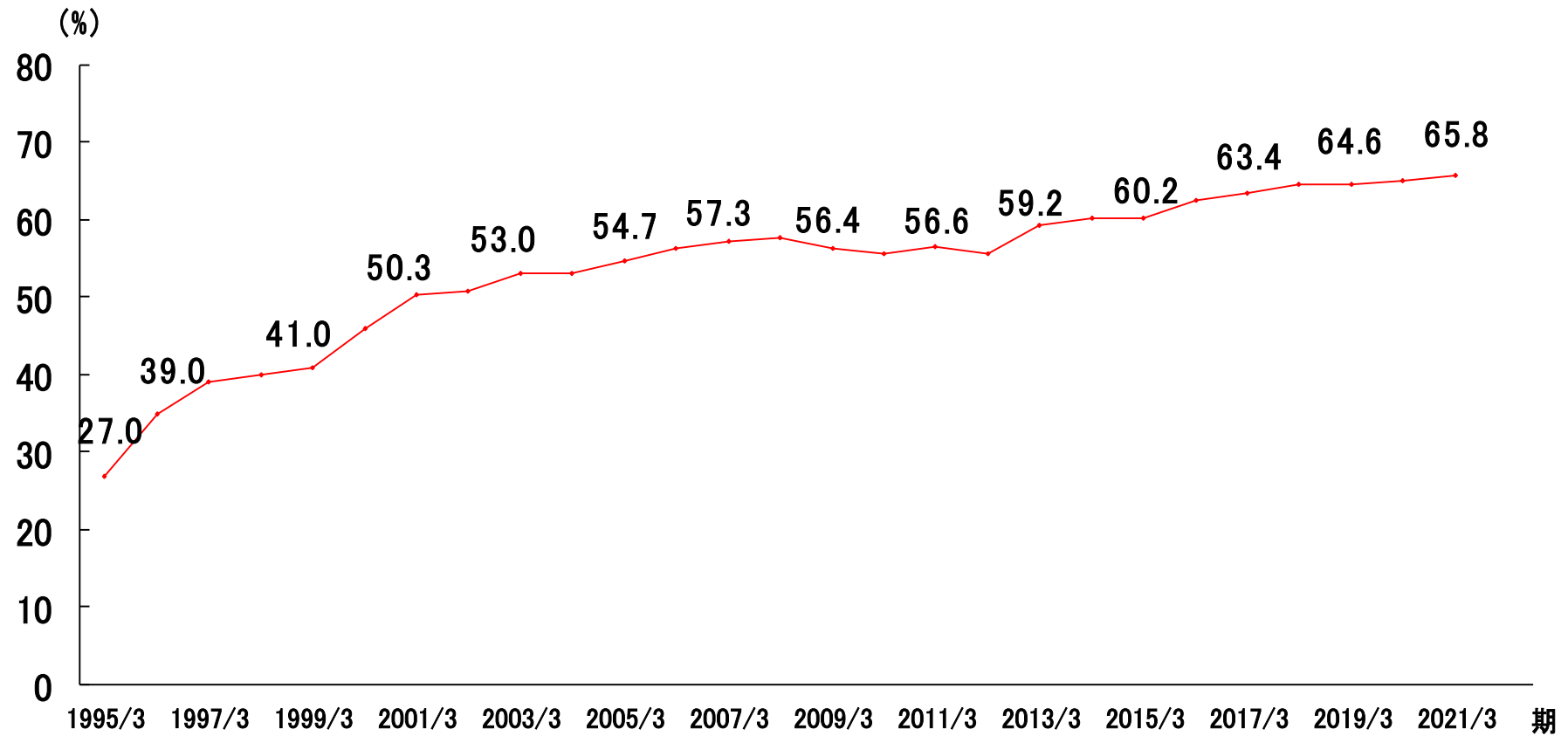
(海外市場、非住宅市場、耐力壁の売上高の合計)

(ニチハ)窯業系サイディング販売実績推移



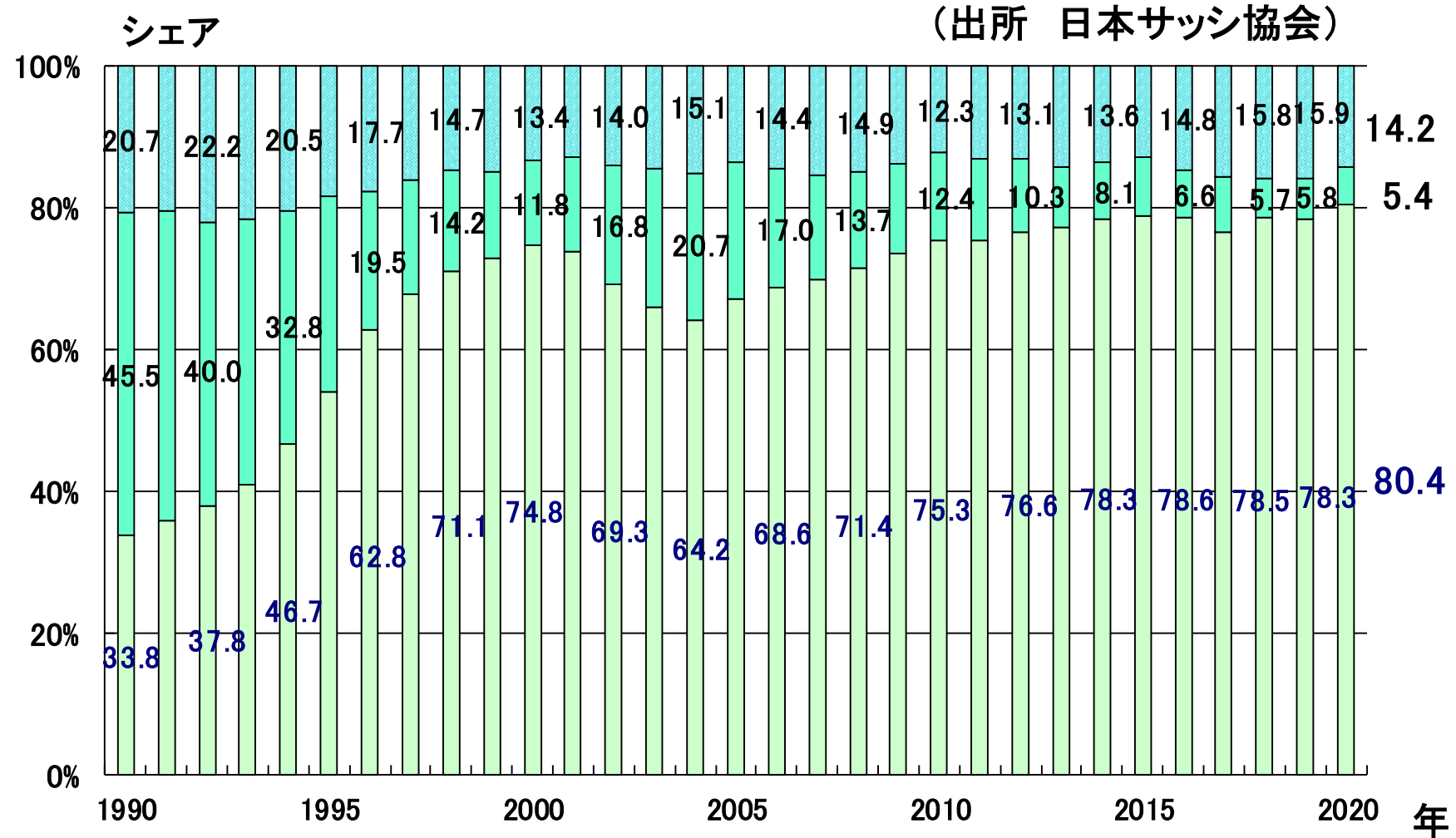
(注) NYG(日本窯業外装材協会)統計対象外製品を含む

(ニチハ)窯業系サイディング 高級品(16mm以上厚)売上高構成比率推移



(注) NYG(日本窯業外装材協会)統計対象外製品を含む

一戸建住宅における 窯業系サイディングシェア推移(国内)

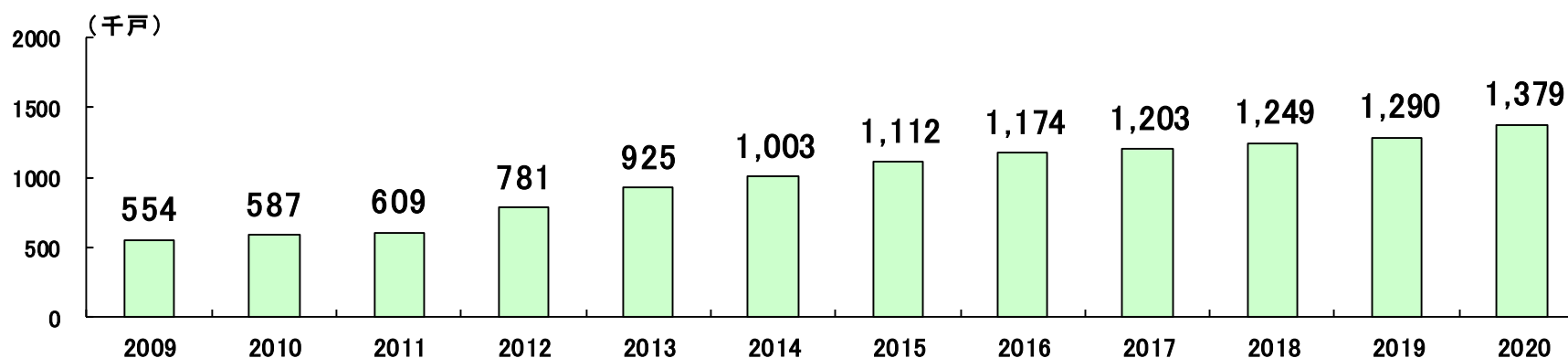


■ 窯業系サイディング ■ モルタル ■ その他

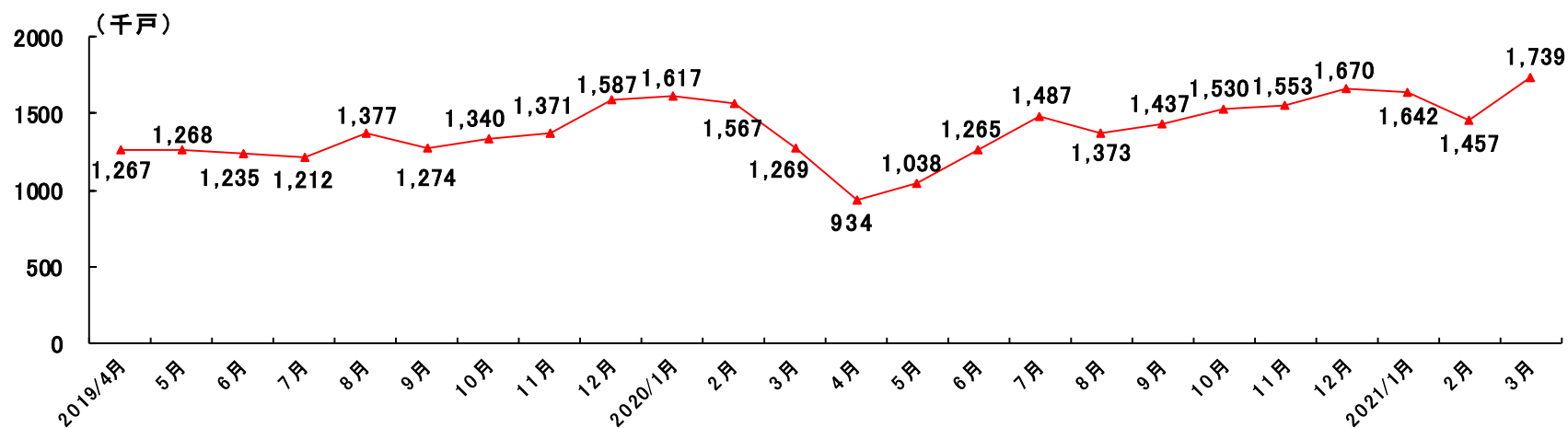
米国 住宅着工件数

(出所 米商務省)

● 2009年～2020年 年間着工件数の推移



● 2021年 3月以前(過去24ヵ月) 季節調整済年率換算後の月間着工件数の推移



お断り事項

本資料は、2021年3月期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。

また、本資料には将来の業績見通し及び事業計画等に関する記述が含まれております。

それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従いまして、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なるリスクや不確実性があることをご承知おき下さい。